

第6回 熊本市街路樹再生計画策定委員会【書面開催】について

1. はじめに

過日ご案内の通り、新型コロナウイルスの国内発生に伴い、本市各種イベントや会議等の中止や延期が余儀なくされる中、本策定委員会につきましては、書面による開催とさせていただき運びとなりました。

委員各位におかれましては、これまでのご議論に御礼申し上げるとともに、前回会議や委員長との相談を踏まえた今後の方向性についてご査収いただきますようよろしくお願いいたします。

2. 議題

- 1) 前回委員会の振り返り
- 2) 今後の方向性
- 3) スケジュール

3. 資料

- 1) 第6回街路樹再生計画策定委員会(書面開催)
- 2) 意見書

4. 依頼内容

委員各位におかれましては、上記資料の1)をご確認頂くとともに、意見書(個別説明時に伺った意見を事務局にて記載し、メールで送付します)の内容をご確認いただきますようお願いいたします。

- ◇回答期限: 2/25(金)中
- ◇回答方法: 回答書を事務局までメール添付にて送付
- ◇回答内容: 事務局にて記載した内容をご確認いただき、修正加筆がある場合は修正ください

第6回熊本市街路樹再生計画策定委員会（書面開催）

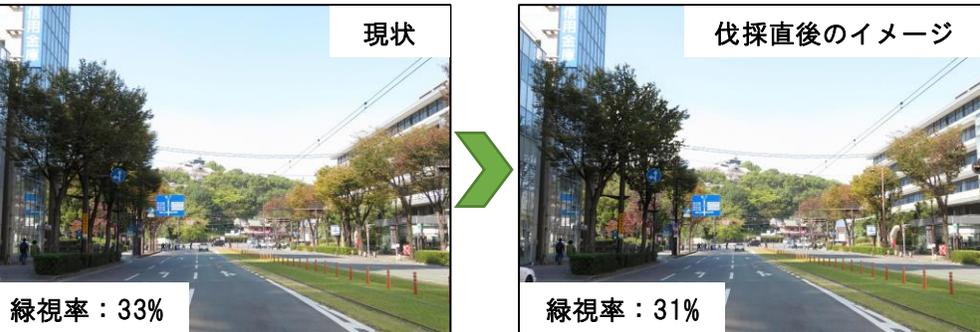
R4.2月 道路保全課

1. 第5回委員会の振り返り

第5回委員会(令和3年(2021年)11月19日開催)

- | | |
|------|--|
| 議題 | <ul style="list-style-type: none"> ・倒木の危険性がある街路樹の伐採について ・重点路線の路線整備計画について |
| 主な意見 | <ul style="list-style-type: none"> ・補植の基準を明確にしないと、市民の目から見たときに分かりにくい ・ある程度連続して伐採し、違う樹種を植えることも必要 ・倒木の危険性の回避のためには、植栽基盤を改良することも必要 ・グリーンインフラを積極的にやる必要がある ・街並みの景観を考慮した樹木の高さの基準が必要 |

- 委員会では、重点路線の伐採後のイメージを共有し、倒木の危険性が極めて高い街路樹については伐採することを決定した



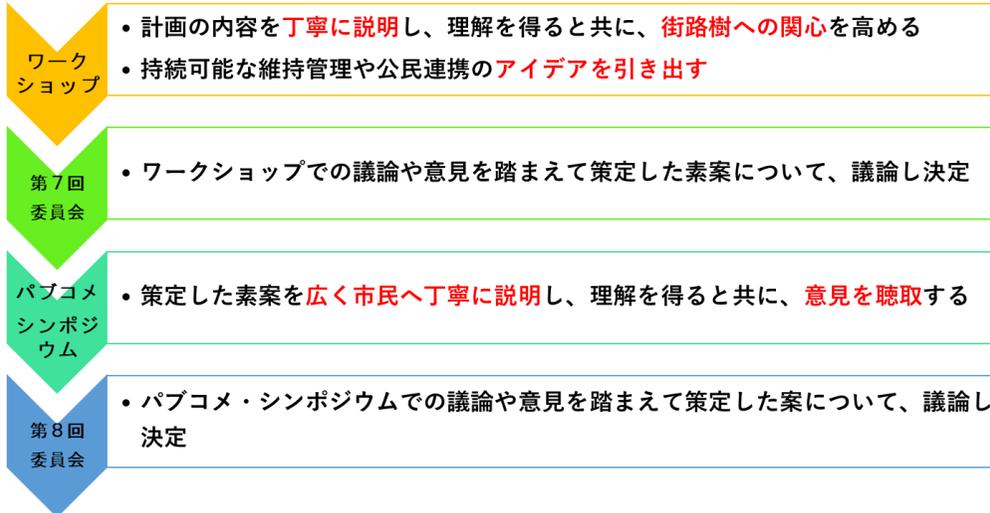
2. 今後の方向性（案）

- 様々な課題の解決のために、街路樹の伐採を含めた対策は必要であり、対策の必要性と理由を計画の内容と共に市民へ丁寧な説明が必要

- ✓ 補植の基準を追加する
- ✓ 重点区間を設定し、植栽基盤の改良を検討（グリーンインフラ）
- ✓ 樹木の高さの基準を追加する
- ✓ 樹種については、重点区間については変更を検討
- ✓ 緑視率については、各区分ごとの視点場で算出する
- ✓ 実施期間(現：2020～2024) ⇒ 安全安心に関わるものは早期に対応し、それ以外は、市民と合意形成を図りつつ実施

3. 市民への丁寧な説明の手法とプロセス

- ワークショップ・パブコメ・シンポジウムを通じて、計画の内容を広く丁寧に説明し、理解を得ると共に、街路樹への関心を高める
- 様々なアイデアを引き出し、市民参画で計画を策定する



4. 今後のスケジュール（案）

➢ 令和4年10月の公表を目標に、以下のスケジュールを進めていく予定

	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
●第6回委員会(書面)	●市内WS	●緑化フェア (3/19 ~ 5/22)			●第7回委員会			●第8回委員会	
		●市民WS 1回目	●市民WS 2回目	●市民WS 3回目	●素案策定		●案策定		
		●議会報告			●議会報告		●シンポジウム	●議会報告	
				●市政だより掲載依頼	準備期間	意見募集期間	意見集約素案修正		●公表